

# 速度取締指針

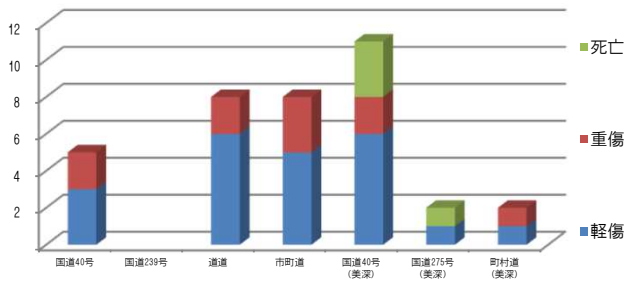
## 名寄警察署の速度取締りの重点

路線	時間帯	地域	規制速度
国道40号	8～18時	郊外・市街地	法定速度 指定速度(40km/h)
市道	8～18時	郊外・市街地	指定速度(40、50km/h)

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

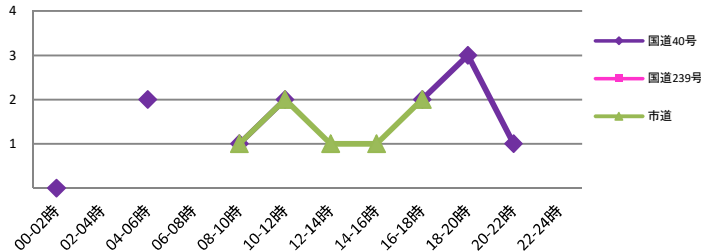
## 名寄警察署管内の交通事故実態等(過去5か年(7～9月))

路線別・傷害別の人身交通事故発生状況



- 過去5か年(7～9月)の人身交通事故発生状況を路線別・傷害別と比較すると道道、市町道が最も多く、次いで国道40号が多い。また、美深警察庁舎管内は、国道40号が最も多い。
- 死亡事故は、美深警察庁舎管内の国道40号上で発生している。
- 事故類型は、出会い頭衝突事故等の交差点事故が最も多く6割以上を占めている。

国道、市道時間帯別人身事故発生状況



- 過去5か年(7～9月)の国道における時間帯別の人身交通事故発生状況を見ると、18～20時が最も多く、次いで04～06、10～12、16～18時が多い。
- 市道は、10～12、16～18時が最も多く、次いで08～10、12～16時が多い。

### 道路交通環境

- ◆ 国道40号は、管内を縦断し、市街地を通る主要幹線道路であり、交通量も多く車両の実勢速度も速い。特に、郊外地から市街地に入る地点では、高速度で市街地に入ると、事故発生時に重大事故に繋がる危険性が高い。
- ◆ 国道239号は、名寄市と北見方面を結ぶ大動脈であり、直線路が多く走り易いため、実勢速度が速い。
- ◆ 国道275号は、日本海側や札幌へ抜ける道であり、直線路が多く走り易いため、実勢速度が速い。
- ◆ 道道、市町村道の整備状況は良く、道幅が広い場所も多いが、管内各所で交差点の出会い頭型衝突事故が発生している。

### ～ 令和3年中の交通事故状況 ～

- 死亡事故については、0人(前年対比±0人)と発生はありませんでした。
- 人身事故については、8件(前年対比±0件)であり、名寄市内での出会い頭衝突事故等の交差点事故が多かったです。また、中川町では、追越し時における正面衝突の重傷事故が発生しています。

## その他の交通指導取締りの要点

市街地における交差点違反、シートベルト違反取締りを強化

## 令和3年4月から6月までの速度取締りの重点と取締結果

路線	時間帯	地域	規制速度	取締回数
国道40号	8～18時	郊外・市街地	法定速度 指定速度(40km/h)	30
市道	8～18時	郊外・市街地	指定速度(50km/h)	24